

海老名市消防団協力事業所

表示制度のお知らせ

◆これまで2社に対し
表示証を交付

消防総務課 (☎231-0355)

市では、複数の従業員を消防団員として入団させていたり、訓練場所を提供したりしているなどで、消防団に積極的に協力している事業所に対して消防団協力事業所表示証を交付しています。

取得した表示証は社屋に掲示できるほか、自社ホームページなどで広く公表することが出来ます。多くの事業所の参加をお待ちしています。

※協力事業所の認定基準など詳しくはお問い合わせください。



市では、将来のまちづくりの指針となる「海老名市都市マスタープラン」の見直しを進めています。

都市マスタープラン改定に伴う意見交換会を開催

この見直しの中で、皆さんのまちづくりに対する意見を伺うため、左表のとおり意見交換会を開催します。ぜひご参加ください。

都市マスタープラン改定の意見交換会日程

日	時	会場	対象地区
3月9日(日)	19時～	門沢橋コミセン	杉久保、杉久保北、杉久保南、上河内、中河内、本郷、社家、今里、中野、門沢橋にお住まいの方
3月11日(日)	19時～	市役所附属棟D・E会議室	上郷、下今泉、上今泉(一～六丁目以外)、中央、国分南、国分北、勝瀬、望地、河原口、さつき町、中新田、大谷、大谷北、大谷南、国分寺台、浜田町にお住まいの方
3月12日(日)	19時～	上今泉コミセン	柏ヶ谷、東柏ヶ谷、上今泉一～六丁目にお住まいの方

市では、海老名駅西口の原付バイク(50cc以下)駐車場と東口立体自転車駐車場の4月使用開始分の申し込みを受け付けます(料金等は下表参照)。使用期間は原付バイク・自転車とも最長6カ月です。

※継続使用の方は、使用期限の10日前から手続きが可能です。

【原付バイク】西口第4原付バイク駐車場管理棟で3月1日(日)から10日(木)まで受け付けます。

【自転車駐車場】東口立体自転車駐車場は同駐車場管理棟で3月1日(日)から15日(日)まで受け付け

原付バイク・自転車駐車場

4月からの利用者登録を受け付けます

ます。受け付け時には自転車の検査が必要です。詳しくは管理棟にお問い合わせください。

なお、東口第2、第3、

西口駐車場は、各駐車場内管理棟で定員まで随時受け付けます。いずれも(土)日(祝)も受け付けています。◇駅周辺は自転車等放置禁止区域です

国民健康保険高齢受給者証 更新のお知らせ

◆新受給者証を送付

国民健康保険に加入している70歳以上の方に発行している「高齢受給者証」の有効期限は、3月31日です。市では、対象の方全員に新しい受給者証を3月中旬に簡易書留郵便で送付します。

◆負担割合は1割に据え置き

窓口での負担割合は、平成23年3月31日まで1割に据え置かれます。ただし、既に3割負担の方と後期高齢者医療制度の対象となる一定の障がい認定を受けた

証とともに新しい受給者証(「窓口での負担割合が記載」)を提示してください。

方を除きます。

◆有効期限は7月31日まで
なお、負担割合は、世帯構成や前年の所得を基に毎年8月1日に再判定される

ため、今回送付の受給者証の有効期限は22年7月31日(この日以前に75歳になる方は誕生日の前日)です。

便利です!「えびなメールサービス」
登録は<http://ebina.city>または空メールを送信。
詳しくは市ホームページまたは情報システム課へ

市政の現場から

県内初となる圏央道海老名インターチェンジが開通するのを記念して、2月21日、「相模川リバーサイドウォークinえびな」を盛大に開催することができました。

当日は、関係者を含めて1万4000人の方が参加され、運動公園を発着点に、インターチェンジを通じて東名高速道路と接続するジャンクション付近までの往復約5.8kmのコースをウォーキングしました。参加された方々は、家族や仲間と一緒に普段体験することができない

インター開通を機に

高速道路上を歩き、さまざまな風景をご覧になれる、とても素晴らしい思い出が、圏央道が身近な道路と感じられたのではないかと思います。

1万人を超える参加者が一度に集まるイベントでしたので、安全対策として、圏央道が全線開通すると、インターチェンジ周辺は混雑が予想されるため、市ではその対策として、市道整備を積極的に進めております。

今回の開通だけでも当市の道路交通は一段と至便になりますが、圏央道の全線開通は地域経済の活性化を図る絶好の機会になります。そこで、市内2地区(運動公園周辺地区、本郷・門沢橋地区)

市長 内野 優

市民生活の利便性向上はもちろん、農・商・工・観光など地域産業の振興のために、海老名インターチェンジを最大限に活用してまいります。

また、海老名産イチゴは、県内一の生産量を誇りますので、遠方から「イチゴ狩り」を楽しみに訪れていただくよう農業団体とともに情報発信していくことも考えております。

市では、将来のまちづくりの指針となる「海老名市都市マスタープラン」の見直しを進めています。

また、今回送付の受給者証の有効期限は22年7月31日(この日以前に75歳になる方は誕生日の前日)です。

ため、今回送付の受給者証の有効期限は22年7月31日(この日以前に75歳になる方は誕生日の前日)です。